

会員各位



一社) 青森県言語聴覚士会
会長 塩谷 大
(公印省略)

一般社団法人 青森県言語聴覚士会
第 2 回青森県言語聴覚学会開催のご案内

謹啓

青森県言語聴覚士会では、第 2 回青森県言語聴覚学会を下記の通り開催いたします。

昨年度の第 1 回大会では「原点回帰」を掲げ、私たちの専門性の根幹を見つめ直しました。本大会ではその精神を継承し、「原点から進化へ」をテーマとしています。臨床の礎を土台とし、多様化する社会ニーズや最新知見を柔軟に取り入れることで、私たちが進むべき「進化」の道を共に探求したいと考えております。

本学会では、一般演題（口述・ポスター発表）や講演会を予定しております。また、本学会への参加は日本言語聴覚士協会「生涯学習プログラムポイント取得対象研修会」となります。認定言語聴覚士を目指す方や、自己研鑽を積み重ねられている皆様にとっても、有意義な学びと交流の場となれば幸いです。日頃ご多忙と存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 日 時 令和 8 年 10 月 4 日（日）9：30～16：30（受付 9：00～）
- 場 所 弘前医療福祉大学（〒036-8102 青森県弘前市小比内 3 丁目 18 番地 1）
- 開催形式 現地開催および後日オンデマンド配信
オンデマンド配信期間：令和 8 年 10 月 20 日～11 月 20 日を予定
- 招待講演 『摂食嚥下リハビリテーションの原点と進化-エビデンスに基づく最新訓練手技の最前線-』
広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科
言語聴覚療法学専攻教授 福岡達之先生
- 特別講演 『自閉スペクトラム症（ASD）の言語習得を再考する』
教育心理支援教室・研究所 ガジュマルつがる 松本敏治先生
- シンポジウム 『多角的な視点でつなぐ小児 ST の支援-各フィールドの役割と連携のカタチ-』
シンポジスト(基調講演)
『地域における子ども ST 岩手の私の場合』
一般社団法人アクティビティいわて アクティブキッズ 2 松田輝美先生
シンポジスト
『訪問リハビリテーションでの小児 ST の支援の実際』
あすみ訪問看護ステーション 古内洋先生
『放課後等デイサービスでの小児 ST の支援の実際』
NPO 法人 Sky こどもデイサービスセンターSky 工藤瞳子先生
『医療機関での小児 ST の支援の実際』
医療法人泰仁会 十和田第一病院 阿部修人先生

プログラム	会場 1	9 : 00 ~	受付開始
		9 : 30 ~ 9 : 45	開会式・会長の挨拶
		9 : 50 ~ 11 : 00	招待講演
		12 : 50 ~ 14 : 00	教育講演
		14 : 15 ~ 15 : 15	シンポジウム
		15 : 30 ~ 16 : 30	口述発表
プログラム	会場 2	16 : 30 ~ 16 : 40	閉会式
		9 : 00 ~ 9 : 30	ポスター貼り付け
		10 : 00 ~ 11 : 30	ポスター・展示・書籍等自由閲覧
		11 : 15 ~ 11 : 45	ポスター発表
		11 : 45 ~ 15 : 30	ポスター・展示・書籍等自由閲覧

参加費 青森県言語聴覚士会会員：3,000円
 青森県言語聴覚士会非会員：4,500円
 学生：無料

その他 希望者には昼食としてお弁当の事前注文をお受けします。値段は800円となります。

申し込み 下記のQRコードを読み込んでGoogleフォームにてお申し込みをお願いいたします。

お支払い 学会参加費およびお弁当代金は、事前振込をお願いしております。お申し込み後に振込先口座をご連絡いたしますので、案内が届きましたら1週間以内にお手続きをお願い申し上げます。

お問い合わせ 〒031-8555 青森県八戸市田向3丁目1-1
 八戸市立市民病院内 大高美貴
 電話:0178-72-5260 E-Mail:otaka.niji.miki@gmail.com



申し込み期間 演題申し込み期間：令和8年6月15日(月)～8月20日(木)
 参加申し込み期間：令和8年6月15日(月)～9月18日(金)

演題募集について 演題募集要項をご確認の上応募をお願いします。

その他 生涯学習プログラムのポイント取得は現地参加の方が対象になります(オンデマンド配信は対象外)。参加証明書は講演終了後に受付にてお渡し致します。ポイント取得に必要な書類であり、再発行等の対応は致しかねますので大切に保管するようお願いいたします。また、一般演題にて症例発表を行った方は、生涯学習プログラム基礎講座の症例検討としての申請も可能です。その際は、「症例検討証明書」をご持参の上ご参加下さいますようお願い申し上げます。なお、症例検討の申請と学会発表としてのポイントを重複して申請することができませんのでご了承下さい。